

S.I. 英語英文学科・3 年次

I. 留学レポート

① 協定留学を目指した理由

高校生の頃に韓国の歌手に興味を持ったことがきっかけで、いつか韓国に住んでみたいと思うようになりました。私の場合、高校 3 年生の頃に韓国留学を考え始め、大学生から現地の大学へ正規留学することも視野に入れましたが、やはり日本の大学へ通い、休学が不必要な交換留学制度を利用することに決めました。

② 留学を目指してから出願までの韓国語学習方法

小学生の頃にハングルの読み書きだけは覚えていたため、好きな歌手のバラエティ番組を繰り返し見たり韓国語の歌を歌ったりするうちに、自然と韓国語が理解できるようになりました。また、大学受験が終わってからは韓国人の先生のもとで韓国語の授業を受けたり、単語帳を買って単語を暗記したりして学習しました。

③ 留学決定から出発までの準備期間

留学決定後もネイティブの先生のもとで学んだり、TOPIK の問題集を解いたりしながら学習を続けました。いろいろと準備することが多く、結構バタバタしていたので何事も早め早めに準備することが大切だと感じました。ビザは 11 月終わりごろに申請し、約 2 週間で許可されました。

④ 現地到着後

2 月はコロナが深刻だったため空港についてから防疫タクシーを使って airbnb で予約したホテルまで行き、7 日間の隔離を行いました。隔離が終わってから入寮までに何日か空いた期間があったので携帯の SIM を契約しに行ったり、町を探索したりしました。ホテルから寮まではタクシーで行き、10 日後くらいにルームメイトが入寮するまでは 1 人で部屋を利用していました。オリエンテーションの連絡はカカオトークのグループ内に来ていました。

⑤ 学研修期間語学研修先の施設・環境について

春学期のみ語学堂の授業を受講しました。場所は人文社会館 3 階で、1 クラス 18 人程度（日本人は 2 人のみ、残りはベトナム人）でした。人文社会館は寮から徒歩 10 分の場所にあるのでとても便利でしたが、冷暖房があまり効いていないときが多いので少し注意が必要です。

◆ 授業内容、課題、試験

授業は火曜日 4、5 限目（13：30－16：15）と金曜日 4、5 限目（13：30－16：15）の週 2 回開講されました。4 限目は会話と聞き取り、5 限目は作文と読解の授業でどちらも教科書を使ったものでした。課題は毎授業後にあり、習った単語や文法をもとに作られた小テストなどが主でした。試験は 1 対 1 で教授の質問に答えるものや聞き取り、読解、作文などがありました。

⑥ 正規科目履修期間

◆ 大学の施設・環境について

授業は 50 周年記念館と人文社会館で受けていました。どちらも寮から徒歩 10 分ほどの距離にあります。50 周年記念館の 1 階には食堂やコンビニ、パン屋や韓国料理屋があります。

◆ 履修科目、授業、レポート、定期試験

<春学期>

・中級韓国語ライティング(중급한국어쓰기)

韓国語で文章を書くスキルを身につける授業です。新しい単語や文法を学習し、長い文章を書けるようになりました。授業では文章を書く際に使える文法や表現、レポートの書き方などを学びました。学生同士での簡単な話し合いや PPT の作成などもありました。試験は授業をしっかりと聞いていれば解ける問題でした。

・中級韓国語リーディング(중급한국어읽기)

韓国語で書かれた昔話を読むことで難しい単語が身につくだけでなく、文章をスラスラ読んで、文章を要約するスキルが身に付きました。主に韓国の昔話を読む授業でした。そのほかには、慣用句や四字熟語も並行して学びました。試験は授業で読んだ文章の要約と、慣用句や四字熟語に関する選択問題などでした。

・韓国文化入門(한국문화입문)

韓国の文化全般を学ぶ授業です。韓国の歴史や文化などを深く学ぶことができました。授業内にはほぼ毎時間、学生と簡単な意見交換の時間がありました。また、自国の文化を発表する機会があり、韓国語での発表文の作成や PPT の作成を行いました。試験問題は授業で配られた問題のまま出題されます。

<秋学期>

・高級韓国語リーディング(고급한국어읽기)

教科書の長文を読みながら単語や表現を学ぶ授業でした。毎授業終了後に課題がありました。授業では 2 回発表がありました。指定された本を読み、本のあらすじや感想を発表するものでした。試験は授業で学んだ部分の読解問題や単語の選択問題でした。

・高級韓国語会話(고급한국어말하기)

教科書を使いながら、公式の場で使えるスピーキング術を学びました。学生との話し合いの時間が多いです。4～5 人のチームで 15 分ほどの発表を行いました。試験は授業で学んだ文法や長文の内容確認、筆記問題がありました。授業では ディスカッションの時間が多かったです。

・作文(글쓰기)

長文を書く練習をする授業です。先生が一人一人に寄り添って教えてくださいます。

長文を書く課題が多かったです。試験の前週に試験問題が書かれたプリントを配られ、そのまま出題されました。

・日本映画と文学(일본영화와문학)

日本の映画や文学について深く学ぶ授業です。作品の内容を学ぶだけでなく、時代背景や人物の心情や宗教との関わりなどとても興味深い授業でした。授業で扱う作品を予習した状態で授業に出ていました。授業毎に少人数でのディスカッションがあるのと、授業で扱った作品を題材に、1 人 5～10 分ほどの発表がありました。また、日本語が堪能な教授が日本人学生を気にかけてくださいました。

⑦ クラブ、課外活動、ボランティア活動

サークルなどには所属していませんでしたが、ソウル女子大学にはバディ制度があり、学期ごとに 1 人韓国人学生を紹介してくださいました。

⑧ 現地で住まい（語学研修期間、正規科目履修期間）について

国際生活館という学校内の寮に住んでいました。部屋には机とベッド、冷蔵庫があり、トイレや洗面台、シャワー室は部屋の外にあります。キッチンには電子レンジとトースター、洗い場がありました。夏休みは国際生活館の隣にあるシャロムハウスに移動します。シャロムハウスでは、部屋の中にトイレ、洗面台、シャワー室があるので便利です。しかし、寮内にシンクがないため洗いものは部屋の洗面台で行っていました。

⑨ 長期休暇の過ごし方

夏休みには語学堂の授業を受講しました。授業は平日 9 時～13 時までで、テストは 2 回ありました。この授業では発表や話し合いが多く、韓国語の実力が伸びたことを実感できました。授業がない日は友達と遊びに行ったり、長期休暇でしかできない旅行に行ったりと、楽しく過ごしました。また、ソウル女子大学は図書館がとてもきれいで勉強しやすい環境が整っているのでよく通っていました。

Ⅱ. 留学の感想

① 留学中で楽しかったこと、最も思い出に残っていること

留学中で楽しかったことは多くあるのですが、何より新しい出会いがたくさんあったことです。今年度同志社女子大学からソウル女子大学へ留学した学生は私一人だったので最初は不安もありましたが、すぐに気が合う友達に出会うことができました。また、年齢や国籍もバラバラな人々と出会い、自分の価値観や考え方も少し変わったと思います。

② 留学中でつらかったこと、最も苦労したこと

留学中辛かったことは、やはり言語が違うという点です。韓国人の友達ができても、その子が言っている言葉を 100%理解できなかったり、自分の伝えたいことがうまく伝わらなかったりしたことが大変でした。しかし、そのたびにもっとうまくなりたいという気持ちが芽生え、韓国語を勉強するモチベーションになりました。

③ 文化・習慣の違いなどで驚いたこと

いくつかあるのですが、一つは電車のマナーについてです。韓国に来て間もない頃電車から降りようとしたら乗る人が降りる人の順番を待たずに入ってきたため降りられなかったことがありました。またバスについても、降りる人はバスが止まる前に歩き始めて車内の降りる場所付近で待っていなければならないことに驚きました。

Ⅲ. 留学希望者へのアドバイス

① 留学先大学の良かった点、悪かった点

最寄りの駅まで徒歩 20 分ほどかかるのが不便でした。また、シャロムハウスのエアコンを各自で操作できない設定になっているため暑くても温度を下げられなかったのが不便でした。しかし、学校はとてもきれいで学びやすい環境でした。特に図書館がきれいで新しく、韓国人学生も多く利用していました。

② 日本から持って行って、特に役に立ったもの

パソコンは絶対に持って行った方がいいと思います。課題で PPT の作成や ZOOM での授業もがあったので必須です。また、韓国の授業では紙の資料ではなく PDF の資料が配られることが多いので、タブレットがあれば便利です。あと、TOPIK を受けようと思っている方は日本語解説の勉強本を持っていくと勉強しやすいと思います。

③ 語学力の向上等、留学の成果、留学前と後で変わったこと

留学を経て圧倒的に語学力が向上したと思います。渡韓した当時は韓国人が話す韓国語が速すぎてあまり聞き取れませんでした。毎日韓国語に触れることでネイティブが話す韓国語に慣れていきました。韓国語での会話をする機会も増え、やはり日本にいるより伸びが速いなと実感しました。留学前は TOPIK3 級でしたが、日本帰国前に受けた試験で TOPIK 6 級を達成することができました。

④ これから留学をしようと思っている後輩へのアドバイス

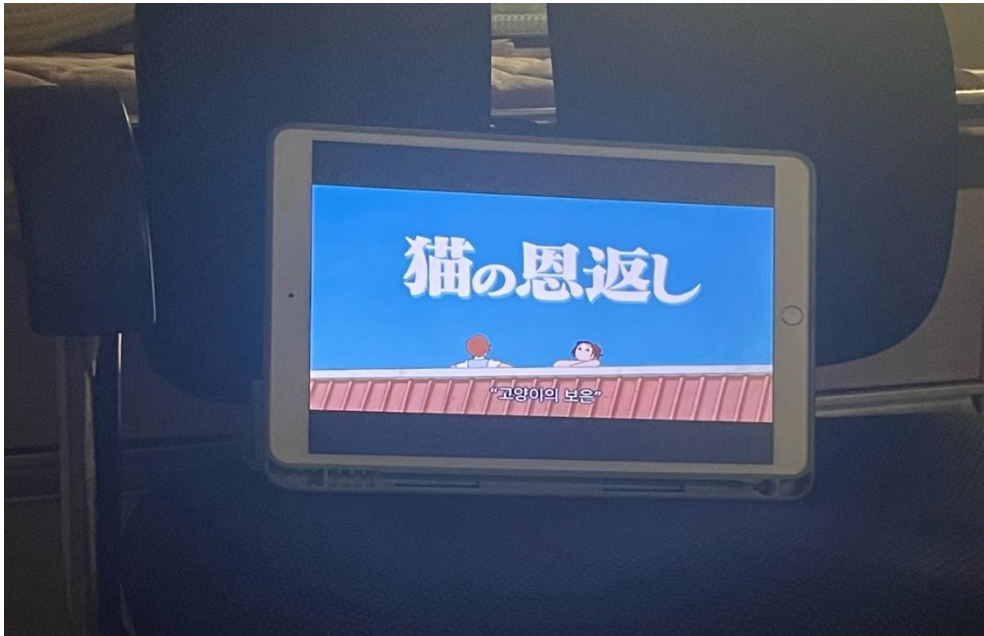
留学前は期待感と不安が入り混じっていると思います。しかし、留学が始まり現地での生活に慣れてくると本当に楽しい日々が待っています。韓国にいてこそ体験できることや感じるものがたくさんあるので、留学を検討している方たちはぜひ挑戦してほしいと思います。頑張ってください！

Ⅳ. 将来の目標

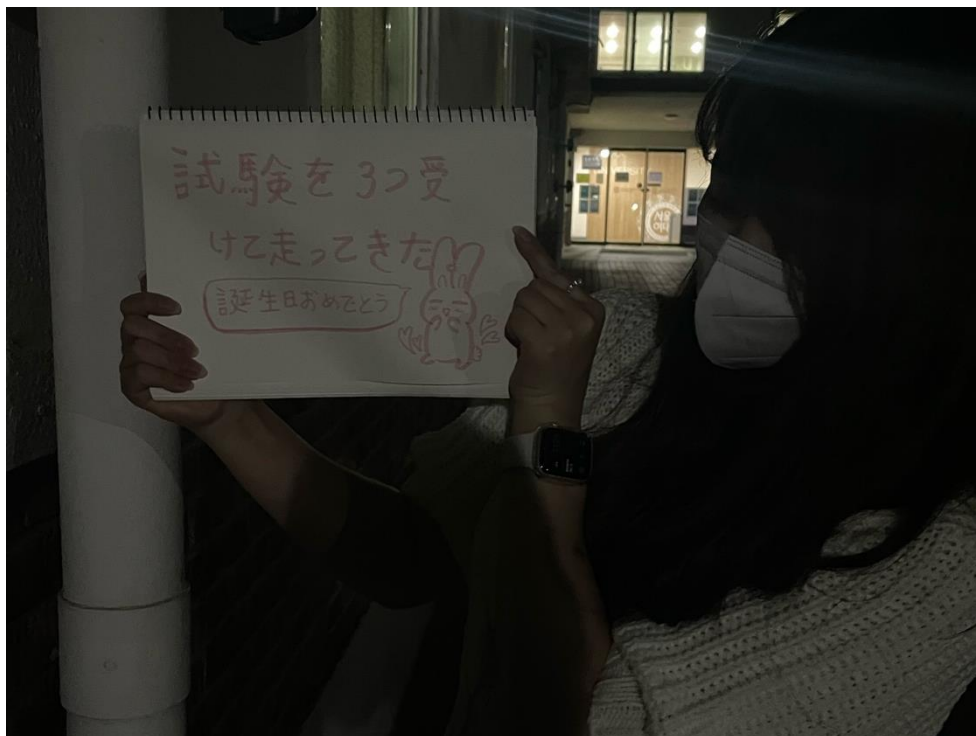
④ 今後の進路、将来の目標・夢

韓国と関連した仕事をするか全く別の仕事をするか迷っています。もし別の仕事をする事になっても韓国語の勉強は続けていきたいと思っています。

V. 写真



ルームメイトとジブリの映画を見たときの写真です。韓国のネットフリックスには日本にはない作品も多く、特にジブリがあるのが魅力的で韓国人の友達と何度もジブリを鑑賞しました。



バディに誕生日を祝ってもらったときの写真です。12 時前に寮の前に来て！と言われ出てみると手紙とケーキを持って待っていてくれました。とてもうれしかったのを覚えています。



夏休みに済州島へ行った時の写真です。2泊3日で行ったのですが、毎日とても充実していて楽しい旅行になりました。



ソウル女子大学の南門から歩いてすぐのところにある만충야 (バンツングヤ) というお店のキムチチゲの写真です。ソウル女子大学の学生もよく行くところで、キムチチゲが本当においしいのでぜひ行ってみたいと思います。



帰国の 3 日前くらいに友達と南門前で撮った写真です。12 月は雪が降る日が多く、学校一面真っ白だったので記念に取りました。